

**沖縄総合事務局 開発建設部 建設コンサルタント業務審査委員会
議事概要(港湾空港所管)**

開催日及び場所		平成22年10月25日(月) 沖縄総合事務局 4階 事業審査室	
委 員		委員長 原 久夫 (琉球大学工学部環境建設工学科 准教授) 委 員 渡嘉敷 直彦 (琉球大学工学部環境建設工学科 講師) 委 員 下里 哲弘 (琉球大学工学部環境建設工学科)	
対象案件		総件数 件	(備考)
建設 コンサルタント 業務 委員会	一般競争入札(総合評価落札方式)	1 件	
	公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型プロポーザル方式	件	
	簡易公募型に準じたプロポーザル方式	4 件	
	標準プロポーザル方式	件	
	公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型総合評価落札方式	件	
	簡易公募型に準じた総合評価落札方式	件	
委員からの意見・質問、 それに対する回答等		意 見 ・ 質 問	回 答
		別紙のとおり	別紙のとおり
委員による審議結果の内容		上記について、発注方式、評価基準、評価結果等の説明を行い、原案通り了承された。	

(別 紙)

意見・質問	回 答
<p>○事案の審議について</p> <p>1. 一般競争入札(総合評価落札方式)</p> <p>1) 中城湾港監督補助業務</p> <p>○ 特定テーマ「中城湾港の監督業務を行う上で本業務を的確に実施するための提案について」毎年度固定化していないか。</p> <p>2. 簡易公募型に準じたプロポーザル方式</p> <p>1) サンゴ礁海域における施工技術検討業務</p> <p>○ 業務件名とその内容が分りやすくなるように、今後、検討してほしい。</p> <p>2) 沖縄の景観に配慮した海岸利用に関する検討業務</p> <p>○ 技術提案書を特定するための評価基準の配点ウエートの決定根拠はあるのか。</p> <p>3) 災害時港湾活用関連検討業務</p> <p>○ 特になし。</p> <p>4) 那覇港業務継続計画(BCP)作成業務</p> <p>○ 災害時港湾活用関連検討業務との関連は。</p> <p>○ 特定テーマの「災害時に継続する事務所固有業務の選定方法」について、技術提案者側は、事務所の業務等を把握しきれないのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none">・監督補助業務の業務内容は、工事及び業務の監督業務に特化した者が多く、毎年度固定化しないよう工夫を図っている。・了解・ガイドラインによる。・本業務は那覇港湾・空港整備事務所の固有業務に特化したBCP作成業務である。・過年度の業務報告書等を閲覧出しきる事となっていることから、その中で事務所の業務を把握できると認識しているが、今後は工夫する事したい。